

# うたづ議会だより

2011  
第38号  
6.1



宇多津北小学校運動会

## Contents

新議員紹介 .....	2	3
平成23年第1回定例会 .....	4	6
一般質問 .....	7	10
子ども議会 .....	11	
議会日誌・編集後記 .....	12	

### うたづ議会だより

電子メール：gikai@town.utazu.kagawa.jp

発行：宇多津町議会

〒769-0292 香川県綾歌郡宇多津町1881

☎ (0877) 49-8014

編集：議会広報特別委員会

議席番号8番

青木 義勝 議長



町民の皆さま方には、日ごろ町議会に対して温かいご支援とご理解を賜り、心から感謝申し上げます。

このたび議員各位より議長へのご推挙をいただき身に余る光栄に存じますとともに、責任の重大さを痛感しているところであります。

地方分権の進展に伴い、地方自治体の権限や機能が拡大するなか、2025年には世界に類を見ない高齢化社会を迎える。さらに、本町を取り巻く社会的・経済的状況も一層厳しくなってくる。まさに経済至上主義から一人を大切にする「人道主義」の時代へ、議会の果たす役割への期待はより高く求められてきます。

理念なき政治、哲学なき政治は国を滅ぼす。「民衆や現場」から離れた政治は迷走するといわれる。議会は、言論の府、常に「みんなの側に立ち」「是々非々」をもって、町民の皆さま方の負託に応えられるよう全力を尽くし、公平な議会運営に努めてまいりたい。これからも、町民皆さま方の一層のご指導とご協力を心からお願い申し上げます。

趣味 読書・音楽鑑賞  
好きな言葉 リーダーは奉仕者たれ！

議席番号10番

井原 猛雄 議員



抱負 歴史上、初めて『町民の利益と暮らし』を第一に考え応援する町政がスタートしました。私はその先頭に立ちます。

趣味 読書・習字  
好きな言葉 公約実現

議席番号9番

藍川佳津樹 議員



抱負 時かぬ種は生えぬ。住民が快適に暮らせる日本一のコンパクトタウン宇多津の実現を目指して種蒔きをしたい。

趣味 合唱指揮  
好きな言葉 人生足して引いてゼロ

議席番号4番

宮本 隆 議員



抱負 教育施設の周辺環境の整備をし、「質の高い子育てしやすい街宇多津」として定住人口の増加を目指します。

趣味 温泉旅行・レース鳩  
好きな言葉 為せば成る

議席番号3番

柴村 賢三 議員



抱負 「みんなの声を町政に生かす」ことに全力投球。

趣味 ツーリング・太極拳  
好きな言葉 明日は御座なく候

委員会構成

◎委員長 ○副委員長

総務民生常任委員会

- ◎香川 虎生
- 柴村 賢三

- 大松喜次郎
- 池田 弘昌
- 井原 猛雄

建設教育常任委員会

- ◎藍川佳津樹
- 濱中 保夫

- 西本 祐子
- 宮本 隆
- 青木 義勝

議会運営委員会

- ◎宮本 隆
- 西本 祐子

- 濱中 保夫
- 柴村 賢三
- 井原 猛雄

議席番号5番

大松喜次郎 副議長



この度、議員各位のご推挙をいただき、副議長に選任され、光栄に存じますと共に衷心より感謝を申し上げます。

町行政は議会と執行機関の両者の協同精神で進められるのであって、離れ過ぎては正しい批判と監視はできません。議論により、常に執行機関とは一歩離れ二歩離れない緊張感を持った姿勢が大事だと考えております。

今後は、誠に微力ではありますが議長を補佐し、公平で円滑な議会運営と、情報共有を一層進め、住民から信頼される議会をめざして、誠心誠意努力をする覚悟であります。そして、住みやすい宇多津町をつくってまいれる所存であります。

町民の皆様方に、これまで以上のご支援とご協力をお願い申し上げます。副議長就任のごあいさつといたします。

趣味 歴史探訪・テニス  
好きな言葉 無駄になる努力はない

議席番号7番

池田 弘昌 議員



抱負 心豊に暮らしていける町、住んでいる人が誇りを持てるような町、震災に強い町を目指します。

趣味 ソフトボール・ゴルフ  
好きな言葉 念ずれば花開く

議席番号6番

香川 虎生 議員



抱負 みんなが思いやり、助け合い、強い絆で結ばれる宇多津町づくりの一翼を担っていきたい。

趣味 映画鑑賞  
好きな言葉 日々邁進

議席番号2番

濱中 保夫 議員



抱負 基本を町民の皆様のために考え4年間一生懸命に頑張つてまいりたいと思います。よろしくお願ひいたします。

趣味 サッカー観戦・映画鑑賞  
好きな言葉 一期一会

議席番号1番

西本 祐子 議員



抱負 女性の目線を活かし、常に皆様の声に耳を傾け、さらに魅力ある町づくりを目指し、宇多津のために働きます。

趣味 腹話術・手品  
好きな言葉 小さなことに大きな愛を込めなさい

議会広報特別委員会

◎大松喜次郎

○宮本 隆

西本 祐子

濱中 保夫

柴村 賢三

宇多津町議会政治倫理委員会

◎藍川佳津樹

○香川 虎生

西本 祐子

濱中 保夫

柴村 賢三

坂出、宇多津広域行政議員

大松喜次郎

香川 虎生

池田 弘昌

青木 義勝

藍川佳津樹

# 平成23年 第1回定例会



平成23年第1回定例会は3月8日から3月18日まで開催され、議案24件、陳情1件、修正動議1件を審議し、谷川町長から所信表明がなされた。また、一般質問は8人が登壇し「宇多津駅のバリアフリーについて」「自治基本条例の制定について」「町の活性化と水族館設置について」「自主財源確保を目的とした提案について」「生徒全員の自転車通学は可能か」「町内の速度規制について」「町の男女共同参画について」「鴨田川改修について」などについて議論が交わされた。

## 主な審議結果と内容

**平成22年度一般会計補正予算(第5号)は2億5643万円を3269万円に修正  
平成23年度一般会計予算は62億7650万円(昨年比4.6パーセント増)**

- ・平成22年度宇多津町一般会計補正予算(第5号) **賛成多数で修正案可決**
- ・平成22年度宇多津町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)他特別会計補正予算 **全会一致で可決**
- ・平成23年度宇多津町一般会計予算 **全会一致で可決**
- ・平成23年度宇多津町特別会計予算(国民健康保険・老人保健・介護保険・後期高齢者医療・下水道事業・はなの森墓地公苑整備事業・水道事業) **全会一致で可決**
- ・宇多津町長及び副町長の給与に関する条例の一部を改正する条例 **賛成少数で否決**
- ・宇多津町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例 **賛成少数で否決**
- ・宇多津町長及び副町長の給与に関する条例の一部を改正する条例に対する修正動議(修正案) **賛成少数で否決**

## 平成23年度予算

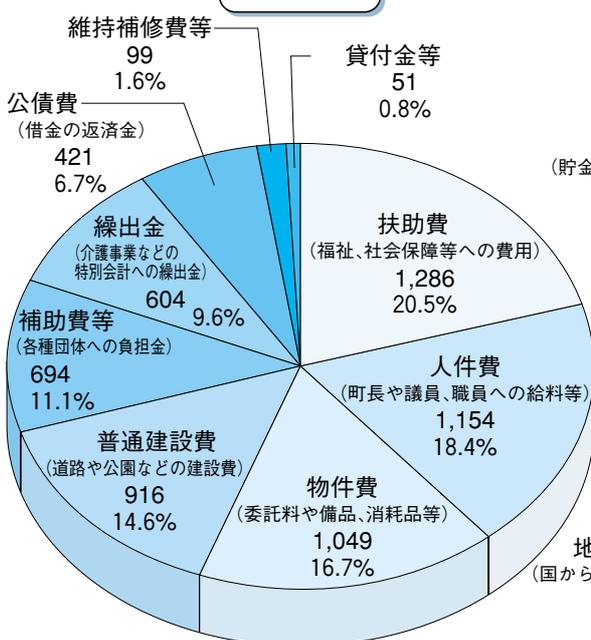
会計名	本年度当初予算	前年度当初予算	比較	
一般会計	62億7350万円	59億9650万円	2億7700万円	
特別会計	国民健康保険	13億7183万円	13億4660万円	2523万円
	老人保健	207万円	537万円	△ 330万円
	介護保険	8億5816万円	8億4650万円	1166万円
	後期高齢者医療	1億3923万円	1億4089万円	△ 166万円
	下水道事業	9億9146万円	9億8429万円	717万円
	はなの森墓地公苑整備事業	1029万円	360万円	669万円

水道事業会計	収入額	支出額
本年度収益的収入及び支出	3億7277万円	3億5156万円
前年度収益的収入及び支出	4億770万円	3億6049万円
比較	△ 3493万	△ 893万円

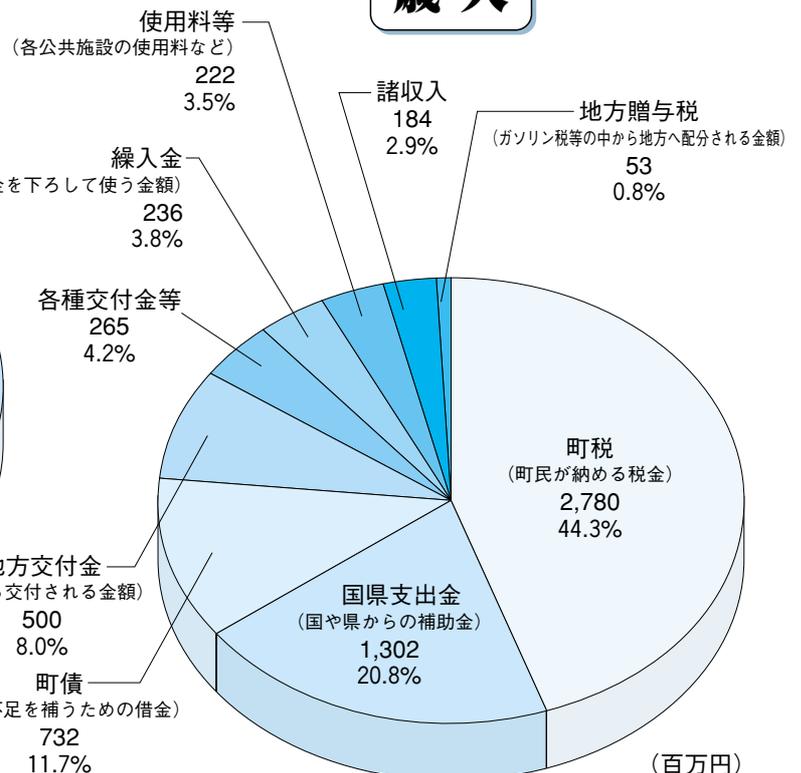
**検証**

## 一般会計 62億7,350万円の使い道

### 歳出



### 歳入



## 平成23年度の主な事業内容

- ・宇多津中学校増改築工事 (平成24年度)
- ・宇多津小学校管理棟プレイルーム改修工事
- ・まちづくり交付金事業 (さくら広場整備工事他)
- ・新都市商業活性化方策支援委託
- ・東部老人いこいの家取り壊し

議案第1号

平成22年度宇多津町一般会計補正予算(第5号)について

合同委員会で修正案を提出し可決  
本会議でも修正案を可決

- 年度最後の補正予算に盛り込まれ、あまりにも唐突で驚きを隠せない。

- 財源や資本など議会での議論を重ねる時間もなく、いきなり判断を求められるやり方に違和感を覚えたのは、議員として当然のことではないか。

- 予算総額2億2300万円のうち、国からの補助金3800万円、残りの約1億8千万円が町債つまり借金だ。このような補助金と借金だけで賄わなければいけない事業は、特に審議が必要である。
- 補助金ももらえるからと何倍も

の借金を背負い込むなら、リースも悪くないのでは。こういった諸々の議論を重ねてよりよい方向性を見出す時間が必要ではないか。それが執行部と議会との関係のあり方ではないか。

議案第19号

宇多津町長及び副町長の給与に関する条例の一部を改正する条例について

- 議案第19号に対して、議員から修正動議が提出された。

- 町長の公約であるエアコン設置が否決されたのであるから、それに充てるための財源として町長の給与を削除する意味がない。だから減給しないという修正案

修正動議 否決  
原案 否決

議案第20号

宇多津町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について

- ごみ袋の値段の設定を、まずは40%というのが基本にあった。しかし、40%の減額の根拠がない。
- ごみ袋の原価率が分らない。
- 今使っているごみ袋は、ペットボトルの再生品を一部使用している、リサイクル製品をもって材料を賄っている。
- 有料化したのはごみの減量化であり、徐々に減量化はなされている。

原案 否決

平成23年第1回臨時議会

5月2日に開催され、正副議長を選出したほか、常任委員会などの構成を決めた。また、町監査委員(議会議長)には西本祐子氏の選任に同意した。このほか、町国民健康保険条例の一部改正など専決処分2件を承認した。

平成23年第2回臨時議会

5月13日に開催され、平成22年度宇多津小学校耐震改修等工事(建築工事)請負契約の締結について可決した。

日曜議会開催のお知らせ

6月12日(日)に9時30分より4階本会議場で一般質問を行います。ぜひ、傍聴にお越しください。

## 震災や風水害対策について



青木義勝 議員

**Q** H18年に学校や公共施設の耐震計画を質問した。当時、学校も幼稚園も平成22年度を目途に順次改修を進めると答弁があった。進捗状況は。また民間住宅の耐震補助制度や防災マップの配布に合わせた説明会も必要では。

**A** **松井建設課長**

耐震補強工事が必要な公共施設は9施設あり、平成19年度に中学校の旧体育館、平成21年度に中学校の校舎、平成22年度に中央保育所の耐震工事をこなしています。残りの6施設についても平成23年度から平成28年度にかけて耐震工事をすすめる計画です。

また、当町の民間住宅耐震化の推進は、他の市町に先駆けて耐震診断等の補助要綱を策定し、推進しています。

PRなどについては国、県、町が連携を取り、今後も広く周知していくように努力はしてまいります。

**A** **谷川総務課長**

マップが活用されることが重要であり、色々な機会に周知するように考えています。

**Q** **頑張る義務教育振興制度の設立を**

義務教育の児童・生徒が競技会やコンクールなどで、全国大会や四国大会に出場する場合の費用の全額を補助する制度を提案したい。児童や生徒にとって、大きな励みになると思う。

**A** **合田教育次長**

詳細については、まだ検討中でありまして、私どもの今の現行の制度を再度、検討するとともに、新たな提案の制度につきましても、金額面とか、対象になる大会とか、そういうものを検討する余地があるかどうかと思っています。

## 職員の人事考課と処遇



藍川佳津樹 議員

**Q** 町の自立は健全財政と人財確保が肝要である。職員の能力向上策、有能な女子職員の登用、年功序列と情実にとらわれない処遇や人事について、真摯な取り組みが必要ではないか。現状と新規の対応をどう考えているのか。

**A** **谷川総務課長**

ご指摘のとおり、人材育成は合併しない町を選択した我が町では大変重要なことと認識しています。

現在、職員の能力や資質の向上を目的に作成された人材育成基本方針に従い、研修及び人事考課を行なっています。この人事考課を行なうなかで、職員の意識改革を促し、スキルアップを図っています。

また、男女平等の推進し、有能な女子職員は男女に関わりなく登用をしています。

年功序列の件ですが、年齢、経験年数だけではなく、人事考課に基づき、管理職としての指導力、折衝力のほか、部下の育成能力なども含めて、総合的に判断をしています。

**Q** **主要施策の優先順位**

阪神大震災から16年、その後も世界中で人智の及ばない大災害が連続している（本稿は東北関東大震災前）。中期財政計画の中で、耐震、エアコンも含めて施策の優先順位を検討すべきではないか。

**A** **谷川総務課長**

公共施設の耐震改修工事については、現在、施策の優先順位の検討を行なっているところです。

また、緊急性の度合いから判断して、中期財政計画の中では平成24年度に宇多津幼稚園、平成25年度に町民体育館、また、平成26年度に宇多津小学校の耐震改修工事を予定しているところです。

なお、中期財政計画の中では、毎年、ローリング作業を行なっており、実施時期についても見直しに取り組んでいるところです。

今後、財政状況を踏まえて、検討もしていきたいと考えています。

## 官民連携で町の活性化と水族館について



井原猛雄 議員

**Q** 私は今まで、水族館ただ一種の活性化案では限界があり、何年か先には町が支援しなければならぬ状況が必ず来ると思ったから賛成しなかった。しかし、『新都市、周辺企業が連携、協力しながらまちづくりを考える中で水族館があればより活性化するというなら町も協力する』という姿勢であれば私も賛成する。そのためにも民間主体の官民連携組織を早急に立ち上げ、民間の新規参入、人口増加を図るべきだが本当にできるのか。

**A** 谷川町長

やはり、町の発展、住民の幸せを思った時に、ビブレを中心にゴールドタワー、それからガラス館、臨海公園、この地域一帯、面的な賑わい、活性化が必要ではないかという気持ちです。以前、活性化のためには、民間のビジネス視点に基づき、民間の担い手を立ち上げる必要があるということも述べさせてもらいました。また、ビジネス視点に基づいた戦略を立

案し、企画提言を行なう官民連携をしたまちづくりをしていかなければならない、ということもお話をさせてもらいました。先ごろ、メディアで、スカイツリーを活用した賑わいをつくるため、地元では官民連携組織を設置するという報道がなされました。観光客をいかにしてその周辺施設に回遊させるか、要するにその周辺を歩いてもらうというようなことだと思います。そのような企画を官民連携組織がやるということであります。要するに民間でできることは民間で役所がしなければならぬことだけを役所がする、そのようなことで官民連携の組織を立ち上げていただいで、町の活性化をつくっていききたい、このように思っています。また、その組織の中で町の活性化に水族館が必要と考えるならば町も協力をしていけばよいと思っています。

## ユープラザうたづに命名権を導入しては



平田弘次 議員

**Q** 町としては税以外の収入や施設の安定運営が行え、企業側にとっても知名度向上や地域貢献などにつながり双方に利点が生まれる。今後、町が管理していく上で少しでも運営費の削減を図る観点で導入をしてみてもいいか。

**A** 谷川町長

ご提言の趣旨を十分理解した上でお諮りしたいのですが、愛称の「ユープラザうたづ」は、ご承知のようにオープン前に一般公募をして付けていただき、これまで広く親しまれ、使われてきました。ご質問の中に、昨今、全国的にも各自治体による命名権の導入が活発化をしている、といったお話がありました。しかし、今言ったように、広く公募され、親しまれてきた名前ですから、結果的にお金のために売却することについて、明確に導入をしましょう、というお答えにはならないのではということでご理解をいただきたいと思っています。

**Q** 町のホームページについて

外国語にも対応したホームページ作りの計画はあるのか。特に観光情報については、既存の観光用パンフレットと同じように英語、中国語、韓国語の情報を発信するべきと思うが。

**A** 谷川総務課長

外国語版についてのご提案ですが、今後、その日、その日の新着の情報も含めて、ページ全体を翻訳していくのか、あるいは、必要な事業のページだけを選んでするのか、具体的な検討すべき課題もあります。また、総合的にこれから検討していきたいと考えています。

## 生徒全員の自転車通学は可能か



宮本 隆 議員

**Q** 中学校増築に係り、現在の案では、自転車置場が568台となっています。

今後の生徒数推移をみますと65名が最も多くなり、設置数が多いというのは、生徒全員が自転車通学可能になるということでしょうか。

**A** 西山学校教育課長

増築にあたっては、生徒以外の利用者、PTAの方であるとか、旧体育館のほうの社会体育の利用者などの駐輪スペースなども考慮して、想定したものです。

自転車通学の許可ですが、これは学校における教育上の措置であり、決まりを守るといって、生活習慣の育成の機会と考えています。安全性も大切ですから、特別な事由がある場合に許可をしています。また、生徒が帰る時には複数で帰るようになどといった指導も適切に行っています。

生徒にとって一番大事な教育上の視点から、現行の運用状況の中でご理解をいただきたいと考えています。

**Q** 教育・スポーツゾーン構想

宇多津町の新たな生活エリアとして住宅計画や既存の保育園・幼稚園・小学校・中学校の一層の整備、さらにスポーツ施設を中心に南部地区教育・スポーツゾーン構想を検討されてはどうか。

**A** 山分教育課長

町では現在、年次で学校施設の耐震化を図っていますし、増築など施設整備にも取り組んでいます。また、学校グラウンドの一般開放など、学校開放なども行なっており、効率的な施設の運用しているというふうに思っています。また、宇多津町は端から端まで距離が数キロといった地理でもあります。

そういう意味では、学校施設、あるいは社会体育施設におきましても、特に南部地域を重点地域として整備する地域限定ではなくて、町全体の中で教育施設整備、あるいは社会体育施設の充実を図っていくべきではないかというふうに思っています。

## 国民健康保険証を個人カード化できないか



大松喜次郎 議員

**Q** 坂出市は4月から、世帯単位一枚の交付を加入者一人一枚の個人カードに変えました。

住民の利便性を図る観点から、近隣市にならって実施をするべきではないか。そして、カード化に要する費用と補助金はいか程なのか。

**A** 山下健康増進課長

国民健康保険の保険者として被保険者の利便性は考えております。しかし、被保険者数や財政状況などを考慮する必要があります。これだけをもってカード化しないというのではなく、制度改正などの状況を見極めて適切な時期に考えております。

カード化の経費ですが、導入時には国の調整交付金において、必要経費が算定されます。ただし、導入以降の制度改正などに伴うシステム改修が生じるものについては、今のところ算定基礎には入っておりません。なお、導入当初の経費は数十万円程度で実施できると聞いております。

**Q** 役場駐車場の混雑解消

1年前にも質問をしたが、未だに混雑している。啓発看板を設置したが、占用車両や職員の駐車についての対処を伺う。そして、職員車両の有料化や他所に職員用駐車場の確保が必要ではないのか。

**A** 谷川総務課長

占用車両を監視をし、移動の依頼をしたり、最終的には警察の協力もいただき、現在全ての占有車両は駐車していない状況かと思えます。

また、通勤距離が2<sup>キ</sup>以内の職員にマイカー自粛の依頼をし、2<sup>キ</sup>を超える職員の駐車は許可制としました。

今後、職員の駐車場の有料化も視野に入れざるをえないと認識をしています。具体的な運用はもう少し検討をさせていただきたいと考えています。

また、近隣の空地の借り受けの場合は、借地料や整備費用、維持管理費用など、経費負担のあり方が課題となってくるのではないかと思います。

## 男女共同参画社会の実現について伺いたい



西本弘子 議員

**Q** 遅々として進まない我が町の「男女共同参画」。有能な女子職員の道は開かれているのか？女性管理職・審議会・防犯会議等の女性委員を増やすための対策は？

**A** 谷川町長

管理職の登用は、年齢や人事考課等により男女関係なく取り入れていかなければならないと思えます。行政の関係団体、関係組織、民生児童委員、行政評価委員など、そのような関係の委員さんが携わる業務には、女性の視点から見ていただかなければならない事柄もありますから、これから積極的に女性の登用をしていきたいと思っています。これからの時代、女性の方に参画してもらうことは素晴らしいことと思っています。今後ともあらゆる場で、男女の共同参画を推進したいと思っています。ご協力、ご理解をいただきたいと思えます。

**Q** 二期八年の議員生活を終わるにあたって。

在任中、小中学生の血液検査、駅前の青色照明灯設置、宇多津港の廃船等の撤去など、議会での質問がきっかけで行政が動いたことも多々あった。議員の責任の重大さを実感した。

**A** 谷川町長

西本議員さんにおかれましては、平成15年の地方統一選挙で初就任されて以来、2期8年の任期のあいだ、宇多津町の発展、宇多津町民の福祉の向上、宇多津町民の幸せのためにご尽力をいただきました。心から感謝を申し上げますとともに、ご健康とご多幸をお祈り申し上げます。本当に有難うございました。

## 地籍調査について

**Q** 23年度に地籍調査の調査費が計上され、24年度からは4千万円の経費が計上されていますがこの事業に取り組むのだと思います。何年くらいを予定していますか、どの地域からはじめるのか、課税面はどうなるのか。

**A** 宮本産業振興課長

平成23年度は人的な体制づくりや専門的な研修をし、並行して地籍調査実施推進協議会を立ち上げられます。また、国へ申請をして許可されますと、期間は予定では24年度から10年間くらいと考えています。どの地域から実施するかは、協議会の中で決めます。税制面ですが、この調査で地籍を確定すると、平均して、今まで実施したところは面積が増えていると聞いています。我が町でも、おそらく面積が増えるのではないかと思います。ただ、確定したからすぐ課税といったことではなくこの協議会の中でその時期を決めることができることも聞いています。

**Q** 鴨田川改修について



池田弘昌 議員

現在の進捗状況と工事用進入路も含めた今後の見通しをお知らせ下さい。

**A** 谷川町長

来年度に少しでも工事ができればという思いで頑張っています。

**A** 松井建設課長

最後の説明会は8回目となり、平成21年3月に進捗状況、用地交渉などを日々努力している旨を地権者の方を対象に説明を行なっています。また、県としても少しだけでも工事をとということで、平成21年度に一部ですが、境界を兼ねた水路を施工しています。最近では、用地交渉も順調に協議が進むようになり、工事着手最低条件区間までもう少しの段階までできていると感じています。県も用地交渉さえ解決すれば、1日でも早く工事にかかりたいという気持ちで交渉にあたっています。

## 子ども議会

恒例の子ども議会が2月8日に開催され、宇多津北小学校、宇多津小学校、宇多津中学校の児童・生徒37名が参加しました。

議長、記録者は勿論、質問する議員、傍聴者役の児童もいて、本会議さながらの緊張感も漂いました。質問する子どもたちは、写真やグラフ、地図などを活用し、傍聴者にもわかりやすい工夫がなされていました。

また、執行部も一つ一つの質問に対して丁寧に答えていました。小・中学生の頃から議会や政治に興味を持つことで、大人になっても積極的に政治参加をするようになり、ひいては議会の傍聴者が増え、投票率が上がればいいと考えるのは、あまりにも先走っているのでしょうか。



### 【宇多津北小学校の質問】

#### 「みんなの楽しめる町を作ろうPart2 - 星空の見える町にしたい -」

「みんなの楽しめる町を作ろう」というテーマの第2段、「星空の見える町にする」ために、全町をあげてライトダウンキャンペーンを実施してはどうか。1年に1度、1時間でいいから町内の企業、商業施設、家庭に呼びかけて取り組めないか。

### 【宇多津小学校の質問】

#### 「宇多津の町に街灯を」

宇多津小学校の校区には、下校時間が遅くなると、通学路が暗い箇所がある。交通量が少ないからという理由で通学路になっているが、防犯面では問題があるので、街灯の増設をお願いしたい。

### 【宇多津中学校の質問】

#### 「宇多津検定の改善について」

以前提案した「宇多津検定」が実施され、昨年度は1級合格者が3名、2級合格者が7名だったが、今年は1級合格者が1名だけだった。「宇多津検定」は範囲が広すぎるので、歴史、祭りなどに分けたり、小学校5年生から段階を追ったりして実施してはどうか。

勇退の  
じゃあさっし

議員として活動することとは、やりがいもあり、大変有意義なことですが、議員としての発言には責任の重大さを感じます。今回は自分の年齢の事を考え、またネット社会が進む中、「世代交代」という言葉が離れなくなりました。

そして、先輩議員を中心に「議会改革」や「開かれた議会」を目指して共に活動ができたことを誇りに思っております。この八年間は私の人生に於いて、一番輝いていた時代だったと自負しています。お世話になった皆様に心より感謝申し上げますと共に、今後の議会の発展を願ってごあいさつに代えさせていただきます。

西本弘子

# 議会日誌

## 2月

- 1日 定例議員総会
- 18日 議会運営委員会、議員総会

## 3月

- 1日 議会運営委員会
- 3日 全員協議会
- 8日 平成23年第1回定例会本会議
- 9日 一般質問
- 10日 /
- 11日 総務民生・建設教育合同委員会
- 14日 /
- 15日 総務民生常任委員会
- 16日 /
- 17日 建設教育常任委員会
- 18日 全員協議会、本会議

## 4月

- 4日 定例議員総会
- 27日 新議員懇談会

## 5月

- 2日 第1回臨時会
- 10日 議会運営委員会
- 13日 第2回臨時会
- 17日 福岡県広川町より視察来庁
- 23日 議会運営委員会

### 議会広報特別委員

議長	委員	副委員長	委員	委員
青木 義勝	西本 祐子	宮本 隆	大松喜次郎	柴村 賢三
	濱中 保夫			

# 表紙の言葉



新緑の香りの中、5月21日(土)宇多津小学校と宇多津北小学校において運動会が行なわれました。元気いっぱいの入場行進から始まり、選手宣誓、各学年の演技等へと進行しました。特に1年生の皆さんにとっては、初めての大きな行事であり、また大勢の観客に見守られての競争、競技でしたが表情は緊張しているものの、皆一生懸命に自分の持っている力を出していました。運動会にむけて練習の成果が各学年ごとに発揮され、互いに協力し合いながらの集団演技も素晴らしくまとまっていました。これからの学校生活においても、みんなと互いに協力し合いながら頑張る気持ちを持ち続けてもらいたいものです。

## 開かれた議会を目指して

宇多津町議会では、議会活性化のために、様々な取り組みをしています。

- 定例議員総会（毎月第1火曜日）
- 『議会だより』の作成・発行（年4回）
- 日曜議会などの開催
- 各委員会による調査・研究など

## ご意見等は議会へ

（匿名によるご意見等はお受けする事ができません）

## 編集後記

さる、3月11日に起こった東日本大震災に対し、被害に遭われた方々に深くお見舞いを申し上げるとともに、亡くなられた方々には、哀悼の意を表します。そんな中、自粛自粛と言いますが、経済の流れまで、止めてはいけません。より一層の経済活動を推進しその利益の一部を東日本の復興のために、役立てましょう。10年、20年のスパンで考えましょう。ガンバロウ 日本!!

(Y・H)